

# Windows XPの再インストール

パソコンが不安定になるなどの現象が発生した場合、Windows XP(以下OS)を再インストールすることにより、改善できる場合があります。以下の手順に沿って作業を行ってください。

## ご注意

- OSを再インストールすることにより、お客様が設定してありました項目がすべて初期状態に戻ります。また、後からインストールされたデバイスドライバやアプリケーション類は、OS再インストール後にもう一度セットアップを行ってください。
- 大切なデータは必ずバックアップをとっておいてください。(USBメモリ、各種メモリーカードなどへ)OSを再インストールしますとすべて消失します。
- 後から増設したハードディスク等の周辺機器がございましたら、外してください。

## 1.USBを一時的にオフにする

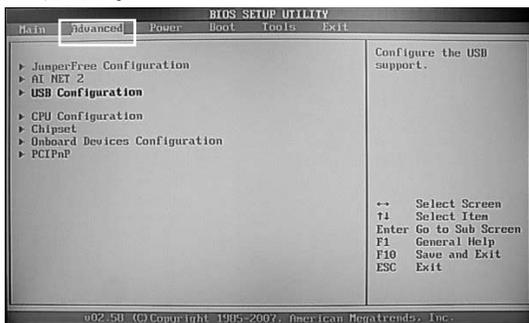
この作業はノートパソコンでは必要ありません。「2.Windows XPのインストール」から作業を行ってください。

通常インストールされるドライブは「C:」になりますが、カードリーダー等の内蔵USB機器が「C:」として登録される場合がございます。それを防ぐため、あらかじめBIOS(初期設定画面)でUSBを一時的にオフにする作業を行ってください。機種によって設定方法が異なります。機種が分からない場合はシリアルシールに記載の型番をご確認ください。(シリアルシールはデスクトップは左側面に貼付けてあります。)

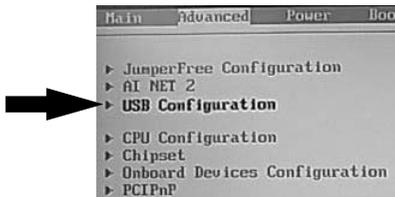
Windows XPインストール後、USBを必ず元の状態に戻してください。

### ミドルタワーモデルの場合

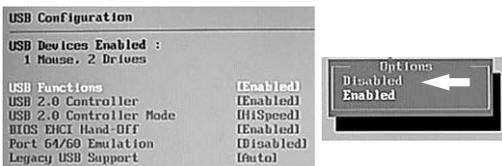
- まずBIOS画面に入ります。電源投入後、すぐに「Delete」キーを数回押してください。灰色の画面に切り替われば成功です。カーソルキーの「→」「←」で「Main」項から「Advanced」項へ移動してください。



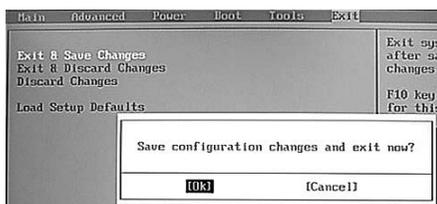
- カーソルキーの「↓」「↑」で「USB Configuration」を選択し「Enter」キーを押してください。



- 「USB Functions」が選択されていることを確認の上「Enter」キーを押してください。「Enabled」(有効)と「Disabled」(無効)を選択するウィンドウが表示されますので、「Disabled」を選択し「Enter」キーを押してください。

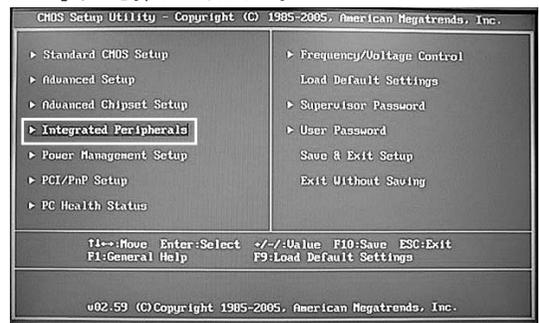


- 「Esc」キーを押してメニューを遡りAdvancedまで戻してください。カーソルキーの「→」「←」で「Exit」項に移動し「Exit & Save Changes」を選択し「Enter」キーを押してください。「Save configuration changes and exit now?」と問うウィンドウが表示されます。「OK」を選択し「Enter」キーを押してください。変更した設定の保存と再起動が実行されて設定変更が有効になります。



### マイクロタワーモデルの場合

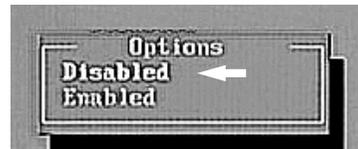
- まずBIOS画面に入ります。電源投入後、すぐに「Delete」キーを数回押してください。青い画面に切り替われば成功です。カーソルキーの「↓」「↑」で「Integrated Peripherals」を選択し「Enter」キーを押してください。



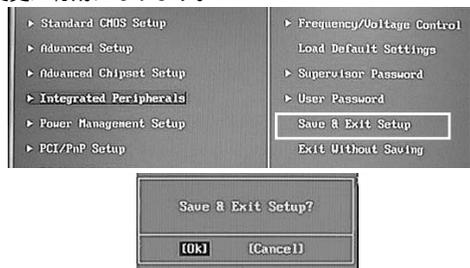
- カーソルキーの「↓」「↑」で「USB Functions」を選択し「Enter」キーを押してください。



- 「Enabled」(有効)と「Disabled」(無効)を選択するウィンドウが表示されますので、「Disabled」を選択し「Enter」キーを押してください。



- 「Esc」キーを押してメニューを遡り最初の画面まで戻してください。カーソルキーの「↓」「↑」で「Save & Exit Setup」項に移動し「Enter」キーを押してください。「Save & Exit Setup?」と問うウィンドウが表示されます。「OK」を選択し「Enter」キーを押してください。変更した設定の保存と再起動が実行されて設定変更が有効になります。



## 2.Windows XPのインストール

再インストールを行うために以下の付属ディスクをご用意ください。

- ・ファーストステップガイドに付属のInstall Disc(インストールディスク)
- ・#2 Recovery/Driver Disc(リカバリー/ドライバーディスク) Disc
- ・CyberLink DVD Suite Disc
- ・Microsoft Officeディスク(セットモデルをご購入の場合)

1.Install Discを光学ドライブにセットしてください。(Discをセットするタイミング例としてOS起動後や本書P16のBIOS設定後のタイミング等がございます。)

2.パソコンを再起動してください。

3.起動途中、「Press any key to boot from CD or DVD...」という文字が出ましたらすぐに何かキーを押してください。タイミングを間違えますとOSがまた起動します。その場合もう一度再起動してください。

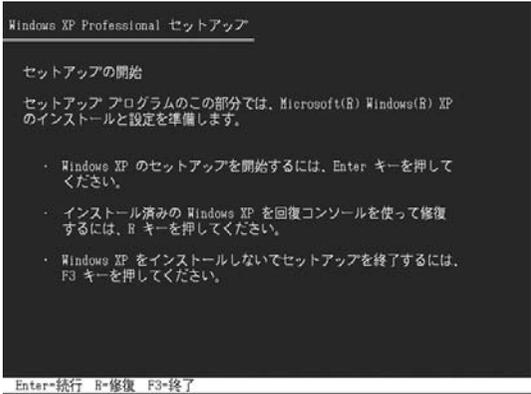


Press any key to boot from CD or DVD...\_

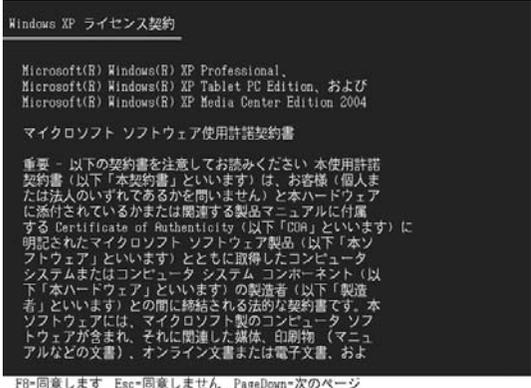
4.ディスクから起動が始まります。しばらくお待ちください。



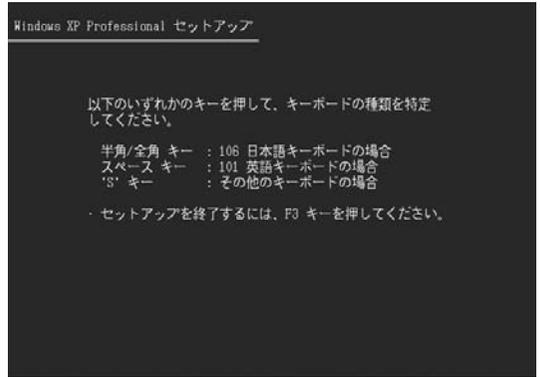
5.Windows XPセットアッププログラムが起動します。「Enter」キーを押してください。



6.「ソフトウェア使用許諾契約書」が表示されます。内容をよくお読みの上、同意する場合は「F8」キーを押してください。



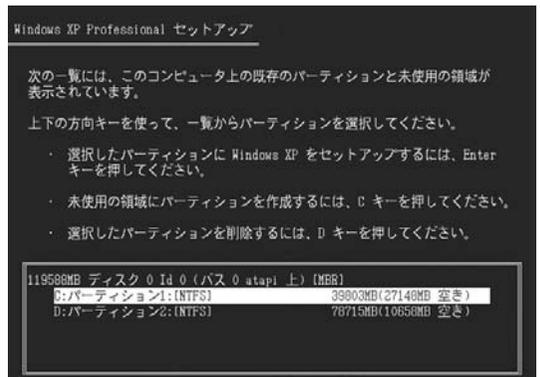
7.使用しているキーボードの種類を入力してください。ほとんどの場合は「106 日本語キーボード」です。その場合は「半角/全角」キーを押してください。



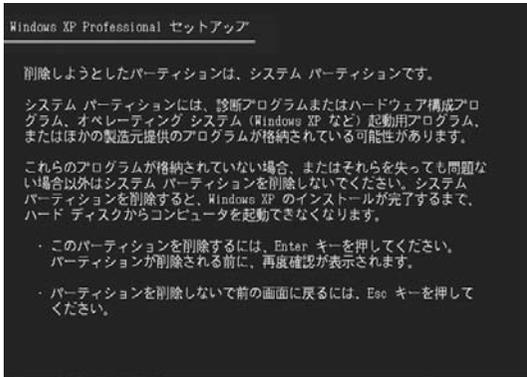
8.キーボードの確認画面が表示されます。「Y」キーを押してください。



9.Windowsのインストール場所の選択画面です。この図はハードディスクをパーティション分割してある場合です。ハードディスクのパーティション分割を行っていない場合は、「C:パーティション1:[NTFS]」のみ表示されます。



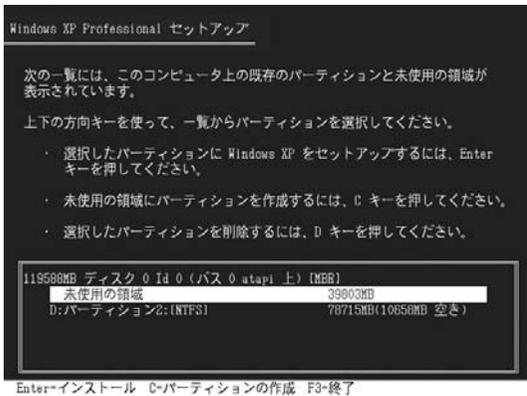
- 10.OSをインストールするパーティションを削除し、新たに作成します。「C:パーティション1:[NTFS]」が選択されていることを確認の上、「D」キーを押してください。続けて次画面で「Enter」キーを押してください。



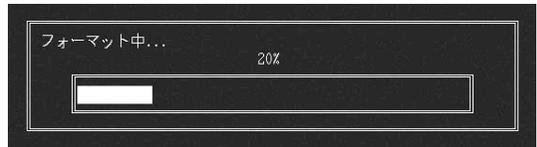
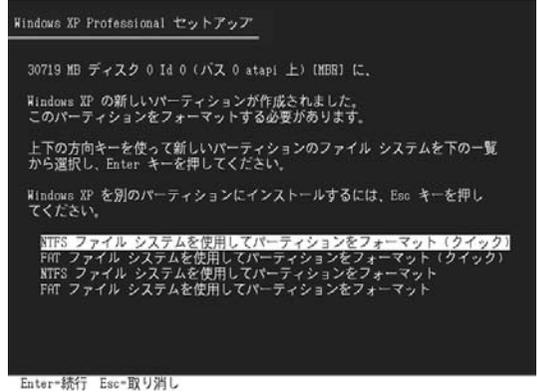
- 11.もう一度確認画面が表示されます。「L」キーを押してください。



- 12.「未使用の領域」が選択されていることを確認し、「Enter」キーを押してください。



- 13.「NTFS ファイルシステムを使用してパーティションをフォーマット(クイック)」を「↑」「↓」キーで選択し、「Enter」キーを押してください。フォーマットが始まります。



- 14.続けてファイルのインストールが始まります。しばらくお待ちください。数十分かかります。その後自動的に再起動し、インストールが続きます。



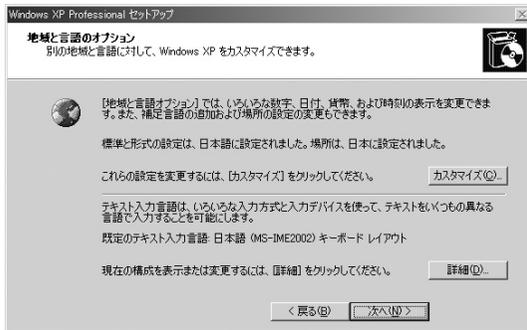
## ご注意

次項以降の操作はマウスの使用をお奨めしますが、マウスをUSB接続し、かつ、『1.USBを一時的にオフにする』の操作でUSBをオフにされている場合は、マウスの操作ができません。その場合は「1.USBを一時的にオフにする」を参考に再起動のタイミングでUSBの設定を元の状態に戻してください。USBの設定を戻せず15項の画面が表示された場合はキーボードを使用してください。マウスが使用できない場合の各項目及びクリック可能なボタンの選択は、『Tab』キーで変更可能です。ボタンのクリックは、『Enter』キーにより行うことが出来ます。

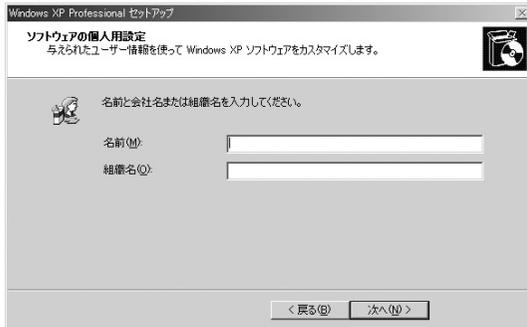
15.グラフィカルな画面に変わります。しばらくお待ちください。



16.「地域と言語のオプション」が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



17.「ソフトウェアの個人設定」が表示されます。名前と組織名(個人使用の場合は入力不要)を入力し「次へ」をクリックしてください。



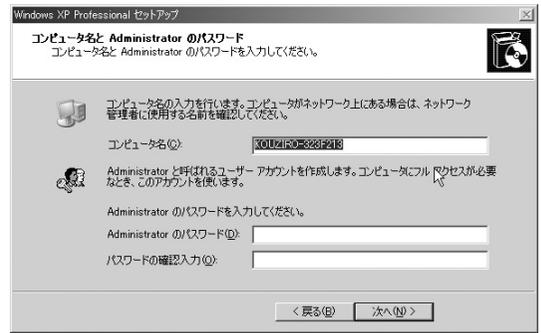
18.「プロダクトキー」の入力画面が表示されます。PC本体に貼付けられているプロダクトキーを入力し「次へ」をクリックしてください。

※「プロダクトキー」はデスクトップPCには左側面、ノートPCには底面に貼られています。



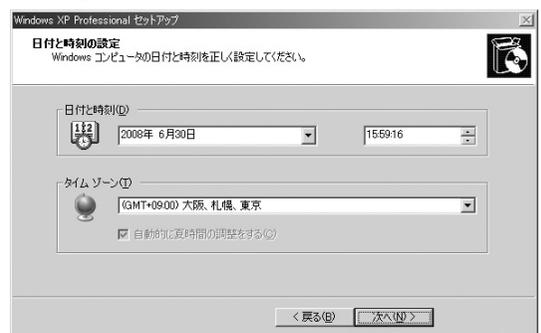
「プロダクトキー」の入力時は誤入力を防ぐ目的で入力に必要なキーは入力できない仕様になっております。キーボードの不良ではございませんのでご注意ください。

19.「コンピュータ名」と「Administratorのパスワード」を入力し「次へ」をクリックしてください。「コンピュータ名」と「Administratorのパスワード」は後から変更が可能です。



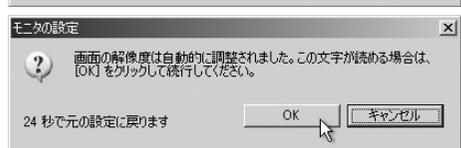
Windows XP Home Edition の場合はコンピュータ名のみを入力になります。

20.「日付と時刻の設定」が表示されます。必要に応じて時刻を調整し、「次へ」をクリックしてください。



21.「ネットワークの設定」が表示される場合がございます。表示された場合は標準設定のまま「次へ」をクリックしてください。ワークグループまたはドメイン名の設定を行ってください。再びインストールが始まります。

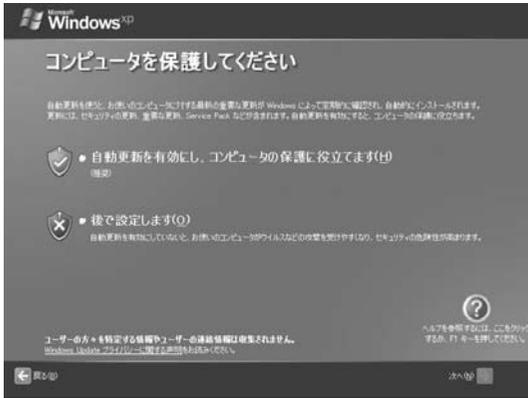
22.「ディスプレイの設定」ウィンドウが表示されます。「OK」をクリックしてください。その後、「モニタの設定」ウィンドウが表示されます。こちらも「OK」をクリックしてください。



23.再起動後、Windows XPのセットアップが開始されます。「次へ」をクリックしてください。



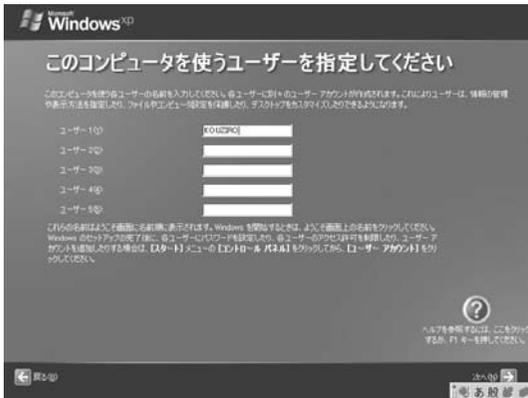
24.「コンピュータの保護」設定画面が表示されます。インターネットへ接続する場合は「自動更新を有効にし、コンピュータの保護に役立てます」の○をクリックし、「次へ」をクリックしてください。



27.Windows XPが起動します。



25.このコンピュータを使うユーザーを指定してください。最低でも1人分のユーザー名を入力して、「次へ」をクリックしてください。



26.設定が完了しました。「完了」をクリックしてください。



## 3.ドライバ、ソフトウェアのインストール

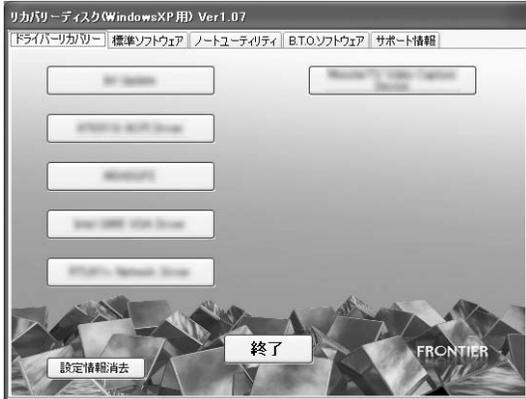
1.続いてドライバ、付属ソフトウェアのインストールを行います。光学ドライブからInstall Discを取り出し、Recovery Discをセットしてください。「リカバリーコード入力ウインドウ」が表示されます。保証書封筒に同封されています製品構成表にあるリカバリーコード(お客様の元でこのマニュアルの表紙裏に予め記入してあればその数字、アルファベット)を半角で入力してください。入力が終わりましたら「次へ」をクリックしてください。

アルファベットのコードの入力は小文字のみです。間違えて大文字入力してしまうと項目が出てきませんのでご注意ください。



本Discを一度終了後、再度本Discを起動した場合、リカバリーコード入力ウインドウにはコードが自動的に入力されていますので、そのまま「次へ」をクリックし、インストールを続けてください。

2.リカバリーコードを入力したらメニューが表示されます。



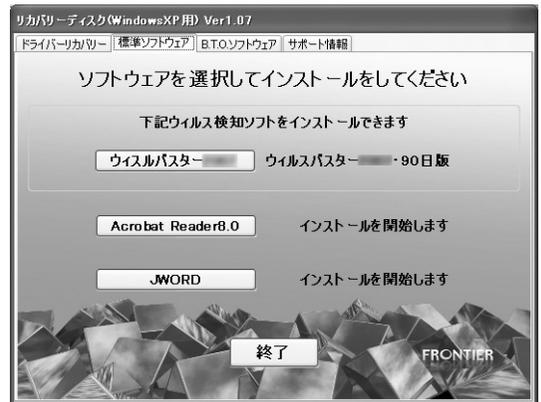
※ 表示されるドライバのボタンはお客様の構成により数や種類が異なります。

3.上から順番に画面の指示に従って、インストールを行ってください。途中で再起動を行う場合がございます。その場合は「マイコンピュータ」を開きRecoveryDiskをダブルクリックしてください。メニューが開きます。インストールが終わった項目は文字が赤く表示されます。

※ ドライバをインストールすることにより新たにデバイスを認識する場合がございます。その場合「ハードウェアの更新ウィザード」が表示されます。「キャンセル」をクリックし、閉じてください。またメニュー画面に新しいドライバのボタンが現れる場合がございます。そのボタンから新しいドライバをインストールしてください。

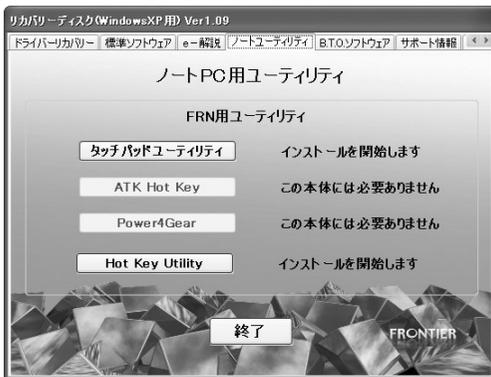


4次にソフトウェアをインストールします。「ウイルスバスター」、「AdobeReader」、「JWORD」の順に画面の指示に従って、インストールを行ってください。



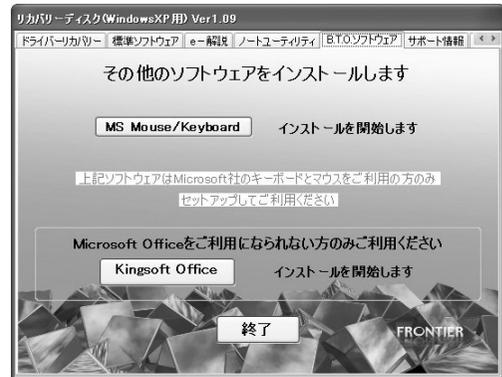
## ◆ノートパソコンの場合

タッチ패드等のノート専用ドライバをインストールする必要があります。メニュー画面を表示させ、「ノートユーティリティ」タブをクリックし、表示されているボタンをクリックしてください。インストール画面が表示されます。画面の指示に従って、それぞれインストールを行ってください。



## ◆Kingsoft Officeについて

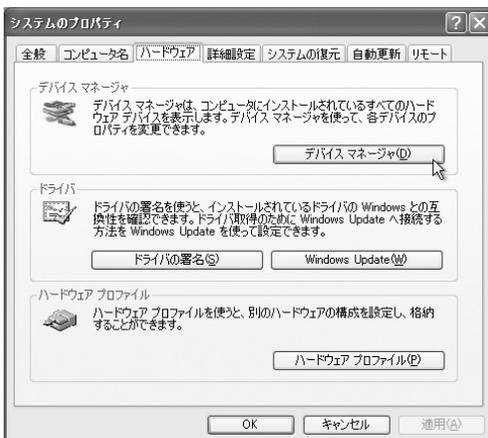
Microsoft Officeと互換性の高いソフトウェアです。このデスクに入っているのは「90日試用版」です。ご使用になる場合はインストールを行ってください。Microsoft Officeを購入されている方はそちらをインストールしてください。



## 4.キーボードドライバの設定変更

OSの仕様上、日本語キーボードを接続していてもOSインストール直後のキーボードドライバは「英語キーボード」に設定されています。以下の手順に沿って、日本語キーボードドライバに変更を行ってください。

1.「マイコンピュータ」を右クリックし「プロパティ」を表示してください。表示された「システムのプロパティ」の「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。



3.キーボードのプロパティが表示されます。「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックしてください。



2.「デバイスマネージャ」が表示されます。「キーボード」欄左側の+をクリックし、現れた「101/102英語キーボードまたは Microsoft Natural PS/2キーボード」をダブルクリックしてください。



4.「ハードウェアの更新ウィザードの開始」が表示されます。「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



- 5.「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



- 6.「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



- 7.「このハードウェアのためにインストールするデバイスドライバを選択してください。」と表示されます。「互換性のあるハードウェアを表示」左側のチェックマークをクリックして、チェックを外し、モデル欄から「日本語 PS/2キーボード (106/109キ-Ctrl+英数)」を探してクリックし、「次へ」をクリックしてください。



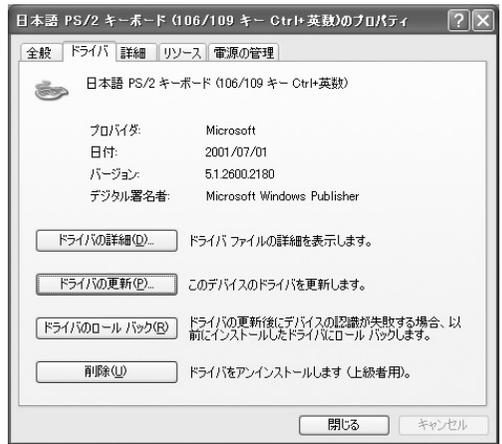
- 8.「ドライバの更新警告」が表示されます。「はい」をクリックしてください。



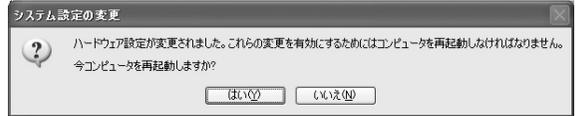
- 9.ドライバのインストールが完了しました。「完了」をクリックしてください。



- 10.もう一度「閉じる」をクリックしてください。



- 11.システム設定の変更が表示されます。「はい」をクリックしてください。再起動が始まります。再起動後、設定は完了です。



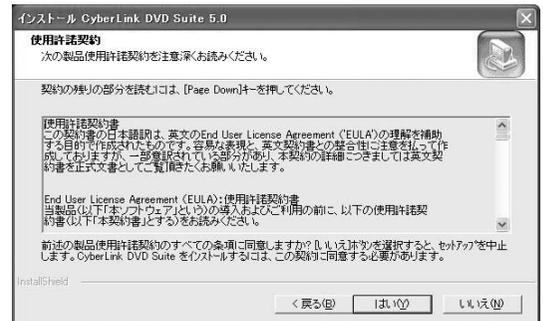
## 5.CyberLinkソフトウェアのインストール

DVDビデオ再生ソフト、DVDオーサリングソフト、ライティングソフトが入っているディスクです。付属しないモデルもございます。

- 1.「CyberLink DVD Suite用のInstallShieldウィザードへようこそ」が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



- 2.「使用許諾契約」が表示されます。よくご覧になった上で「はい」をクリックしてください。



- 3.「ユーザー情報」が表示されます。ユーザ名、会社名を入力して、「次へ」をクリックしてください。



- 4.「インストール先の選択」が表示されます。そのまま「次へ」をクリックしてください。



- 5.ソフトウェアの選択画面が表示されます。そのまま「次へ」をクリックしてください。

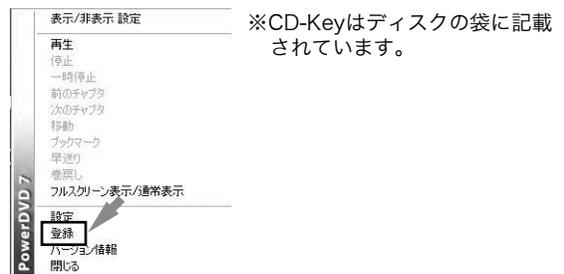


- 6.インストールが始まります。しばらくお待ちください。

- 7.セットアップ完了画面が表示されます。「完了」をクリックしてください。自動的に再起動します。再起動後、CyberLink DVD Suiteのセットアップは完了です。



- 8.CD-KEYの登録について  
PowerDVDのソフトを立ち上げ、ツール画面上からマウスの右クリックを行い「登録」を選択し、袋に記載しているキーを入力してください。



- 9.CyberLink DVD SuiteのDiscを取りだして下さい。

Windows XPインストール後まだUSB機能をオフにしている場合は、「1.USBを一時的にオフにする」を参考にUSBの設定を必ず元の状態に戻してください。

## ライセンス認証(アクティベーション)について

OS再インストール後、初回起動時と同様にライセンス認証(アクティベーション)の手続きが必要になります。「スタート」メニューから「すべてのプログラム(P)」-「アクセサリ」-「システムツール」-「Windowsのライセンス認証」を順番にクリックしてください。画面の操作方法(電話での認証を選択された場合は電話番号)が表示されますので、指示通りに進めてください。

以上でWindows XPのインストール作業は終了です。

## Windows Updateを行ってください

常に最新の状態に保つため、Windows Updateを行ってください。  
※Windows Updateを行うためには、インターネット環境が必要です。